

令和 7 年 6 月 2 4 日

長野県知事 殿

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 7 年度	
会 社 名	株式会社マテリアル白馬	
住 所	〒 3 9 9 - 9 3 0 1 北安曇郡白馬村大字北城 1 3 7 3 0 - 1 1	
代 表 者 名	代表取締役 中村 皆司	
許 可 番 号	2 0 0 5 1 4 1 9 3 0	
積替保管施設 所 在 地 (施設を有する場合のみ、複数 ある場合はそれぞれ記入)	施設名	所 在 地
担 当 部 署		
担 当 者 名	村山 佑子	
連 絡 先	T E L	0 2 6 1 - 7 2 - 6 6 0 6
	F A X	0 2 6 1 - 7 2 - 6 6 1 6
	電子メールアドレス	contact@material-hakuba.com
ホームページアドレス	https://material-hakuba.com/	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

1. 排出事業者への電子マニフェスト導入の推進を行う。
2. 排出事業者と連携し、廃棄物の適正な収集・運搬を行う。
3. 排出事業者と廃棄物の分別・運搬などの協議をし、処分事業者の立場から廃棄物の排出抑制や効率的な運搬方法の提言をし、リサイクル率の向上に努める。
4. 運搬車両については、順次、低排出ガス車両を導入して地域環境の保全に努める。

2 産業廃棄物処理責任者等

職	氏 名	職務内容
廃材責任推進者	北村 友宏	収集運搬に関する統括責任者
安全運転管理者	鷲沢 正勝	車両運行に関する責任者

*必要に応じ管理体制組織図等を添付する。

3 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開

1. 許可番号・運搬する廃棄物の種類はホームページに掲載して公開。
2. 許可車両については、社名・許可番号を明示する。

4 積替保管施設の地域への公開（積替保管施設を有する場合のみ）

施設の名称	公開計画の有無	公開計画の概要又は公開計画無しの理由
	有・無	
	有・無	

5 従業員教育（研修）計画

項 目	教育（研修）計画内容
社内講習会	安全大会時に、安全運転管理者が講習を行う。
運転者講習会	毎月第1回目の安全ミーティング時に運転者教育を実施する。

6 排出事業者、処分業者への協力要請

1. 排出事業者への電子マニフェスト導入の要請。
2. 排出事業者には、廃棄物の排出抑制や適正な分別を提言し、協力を要請する。
3. 処分事業者には、適正な受け入れ、マニフェストの管理、処分を申し入れる。
4. 収集運搬・処分事業者としての実績から得たリサイクル率向上や、効率的な運搬及び適正処理の情報提供・協力要請を行う。

7 不法投棄・不適正処理を発見した場合における協力体制

1. 社内で、不適正処理に対する注意喚起を行い、不法投棄など不適正処理と思われる廃棄物を発見した場合は、直ちに関係機関に連絡を取り、情報提供に努める。

8 自社処理廃棄物の管理方法

1. 品目ごとに大きく表示し、分別を徹底すると共に、それぞれの処理業者に確実に依頼するよう心掛けている。

9 その他協定の目的達成のため、独自に取り組む事項（例：運行管理など）

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト（公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

1. 電子マニフェストの導入。
2. 定期的に適性診断を受診し、自分の運転を自覚してもらった上で、常に安全運転を心掛けるよう徹底する。
3. 安全ミーティングでは、ヒヤリハット等を共有し、車両管理や安全運転の意識向上に努める。
4. 運搬許可車両については、社名・許可番号を明示すると共に、ホームページにて情報を公開する。また、清掃美化に努め、イメージの向上を図る。
5. 待ち時間・休息時間は積極的にアイドリングストップを行い、環境保全にも考慮する。

※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと

※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等